

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第3部門第2区分  
 【発行日】令和6年11月27日(2024.11.27)

【国際公開番号】WO2022/232025  
 【公表番号】特表2024-516633(P2024-516633A)  
 【公表日】令和6年4月16日(2024.4.16)  
 【年通号数】公開公報(特許)2024-070  
 【出願番号】特願2023-565387(P2023-565387)  
 【国際特許分類】

10

C 0 7 D 4 9 8 / 0 8 ( 2 0 0 6 . 0 1 )  
 C 0 7 D 4 9 8 / 1 8 ( 2 0 0 6 . 0 1 )  
 A 6 1 P 2 5 / 0 0 ( 2 0 0 6 . 0 1 )  
 A 6 1 K 3 1 / 4 3 9 ( 2 0 0 6 . 0 1 )  
 A 6 1 K 3 1 / 5 3 7 7 ( 2 0 0 6 . 0 1 )  
 A 6 1 K 3 1 / 5 1 9 ( 2 0 0 6 . 0 1 )  
 A 6 1 K 3 1 / 4 9 8 5 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

【F I】

C 0 7 D 4 9 8 / 0 8                    C S P  
 C 0 7 D 4 9 8 / 1 8  
 A 6 1 P 2 5 / 0 0  
 A 6 1 K 3 1 / 4 3 9  
 A 6 1 K 3 1 / 5 3 7 7  
 A 6 1 K 3 1 / 5 1 9  
 A 6 1 K 3 1 / 4 9 8 5

20

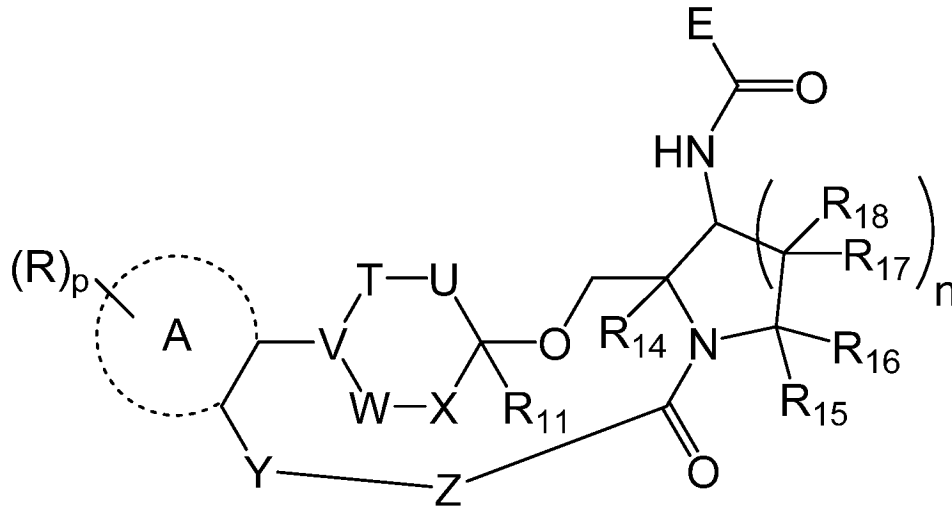
【手続補正書】  
 【提出日】令和6年11月19日(2024.11.19)  
 【手続補正1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項1】  
 式(I-A):

30

40

50

## 【化 1】



10

(式中：

環Aは、フェニル、ピリジニル、ピリダジニル、ピリミジニル、ピラジニルおよびトリアジニルからなる群より選択され；

nは1、2または3であり；

20

Eは、 $\text{NR}_a\text{R}_b$ 、 $\text{C}(=\text{O})\text{NR}_a\text{R}_b$ 、 $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキレン- $\text{NR}_a\text{R}_b$ 、 $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキル、 $\text{C}_2\text{-C}_4$ アルケニル、 $\text{C}_2\text{-C}_4$ アルキニル、 $\text{C}_3\text{-C}_8$ シクロアルキル、 $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキレン-( $\text{C}_3\text{-C}_8$ シクロアルキル)、4~10員ヘテロシクリル、 $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキレン-(4~10員ヘテロシクリル)、 $\text{C}_6\text{-C}_{10}$ アリール、 $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキレン-( $\text{C}_6\text{-C}_{10}$ アリール)、5~10員ヘテロアリーールおよび $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキレン-(5~10員ヘテロアリーール)からなる群より選択され、ここで $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキレン- $\text{NR}_a\text{R}_b$ 、 $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキル、 $\text{C}_2\text{-C}_4$ アルケニル、 $\text{C}_2\text{-C}_4$ アルキニル、 $\text{C}_3\text{-C}_8$ シクロアルキル、 $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキレン-( $\text{C}_3\text{-C}_8$ シクロアルキル)、4~10員ヘテロシクリル、 $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキレン-(4~10員ヘテロシクリル)、 $\text{C}_6\text{-C}_{10}$ アリール、 $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキレン-( $\text{C}_6\text{-C}_{10}$ アリール)、5~10員ヘテロアリーールまたは $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキレン-(5~10員ヘテロアリーール)は、非置換であるかまたは1つ以上のハロゲン、ヒドロキシル、 $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキルもしくは $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルコキシルで置換され；

30

Tは $\text{CR}_1\text{R}_2$ またはOであり；

Wは $\text{CR}_4\text{R}_5$ またはOであり；

Uは $\text{CR}_6\text{R}_7$ であり；

Xは $\text{CR}_8\text{R}_9$ であり；

Vは $\text{CR}_3$ またはNであり；

Yは $\text{NR}_{10}$ 、Oまたは非存在であり；

Zは $(\text{CR}_{12}\text{R}_{13})_m$ であり；

それぞれのRは独立して、ハロゲン、重水素、ヒドロキシル、シアノ、非置換 $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキル、および1つ以上のハロゲンまたは重水素で置換される $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキルからなる群より選択され；

40

pは0、1、2、3または4であり；

$\text{R}_a$ および $\text{R}_b$ はそれぞれ独立して、Hまたは非置換 $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキルであり；

mは1、2、3または4であり；

およびさらに：

$\text{R}_1$ 、 $\text{R}_2$ 、 $\text{R}_4$ および $\text{R}_5$ はそれぞれ独立して、H、ヒドロキシル、ハロゲンおよび重水素からなる群より選択され；

または代替的に、 $\text{R}_2$ および $\text{R}_5$ は、それらが結合する炭素原子と一緒にあって、単結合を形成し；

$\text{R}_3$ は、H、重水素、ハロゲン、ヒドロキシルおよびシアノからなる群より選択され；

50

または代替的に、 $R_3$ および $R_1$ は、それらが結合する炭素原子と一緒にあって、 $C_3-C_5$ シクロアルキルを形成し；

または代替的に、 $R_3$ および $R_4$ は、それらが結合する炭素原子と一緒にあって、 $C_3-C_5$ シクロアルキルを形成し；

$R_6$ 、 $R_7$ 、 $R_8$ 、 $R_9$ および $R_{11}$ はそれぞれ独立して、H、ヒドロキシル、ハロゲンおよび重水素からなる群より選択され；

$R_{10}$ は、H、非置換 $C_1-C_3$ アルキル、および1つ以上のハロゲンで置換される $C_1-C_3$ アルキルからなる群より選択され；

それぞれの $R_{12}$ および $R_{13}$ は独立して、H、ハロゲン、重水素、非置換 $C_1-C_3$ アルキル、およびヒドロキシルまたは1つ以上のハロゲンで置換される $C_1-C_3$ アルキルからなる群より選択され；

$R_{14}$ 、 $R_{15}$ および $R_{16}$ はそれぞれ独立して、H、非置換 $C_1-C_3$ アルキルまたは1つ以上のハロゲンで置換される $C_1-C_3$ アルキルからなる群より選択され；

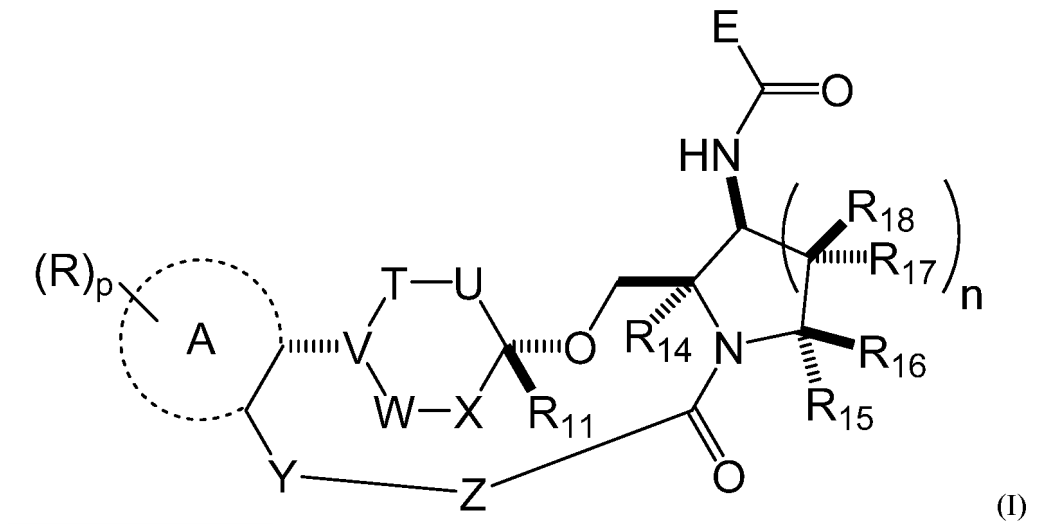
それぞれの $R_{17}$ および $R_{18}$ は独立して、H、非置換 $C_1-C_3$ アルキルまたは1つ以上のハロゲンで置換される $C_1-C_3$ アルキルからなる群より選択される)

の化合物またはその薬学的に許容され得る塩。

【請求項 2】

式(I-A)の化合物またはその薬学的に許容され得る塩が、式(I)：

【化 1 A】



の化合物またはその薬学的に許容され得る塩である、請求項 1 記載の化合物。

【請求項 3】

$n$ が1または2である、請求項 1 または 2 記載の化合物。

【請求項 4】

環Aがフェニルまたはピリジニルである、請求項 1 または 2 記載の化合物。

【請求項 5】

YがOまたは非存在である、請求項 1 または 2 記載の化合物。

【請求項 6】

Tが $CR_1R_2$ またはOである、請求項 1 または 2 記載の化合物。

【請求項 7】

Wが $CR_4R_5$ またはOである、請求項 1 または 2 記載の化合物。

【請求項 8】

Vが $CR_3$ である、請求項 1 または 2 記載の化合物。

【請求項 9】

Tが $CR_1R_2$ であり、Wが $CR_4R_5$ であり、Vが $CR_3$ である、請求項 1 または 2 記載の化合物。

## 【請求項 10】

mが1または2である、請求項 1 または 2 記載の化合物。

## 【請求項 11】

環Aがフェニルであり、TがCR<sub>1</sub>R<sub>2</sub>であり、WがCR<sub>4</sub>R<sub>5</sub>であり、VがCR<sub>3</sub>である、請求項 1 または 2 記載の化合物。

## 【請求項 12】

Yが非存在またはOである、請求項 1\_1 記載の化合物。

## 【請求項 13】

mが1または2である、請求項 1\_1 記載の化合物。

## 【請求項 14】

環Aがピリジニルであり、TがCR<sub>1</sub>R<sub>2</sub>であり、WがCR<sub>4</sub>R<sub>5</sub>であり、VがCR<sub>3</sub>である、請求項 1 または 2 記載の化合物。

## 【請求項 15】

Yが非存在またはOである、請求項 1\_4 記載の化合物。

## 【請求項 16】

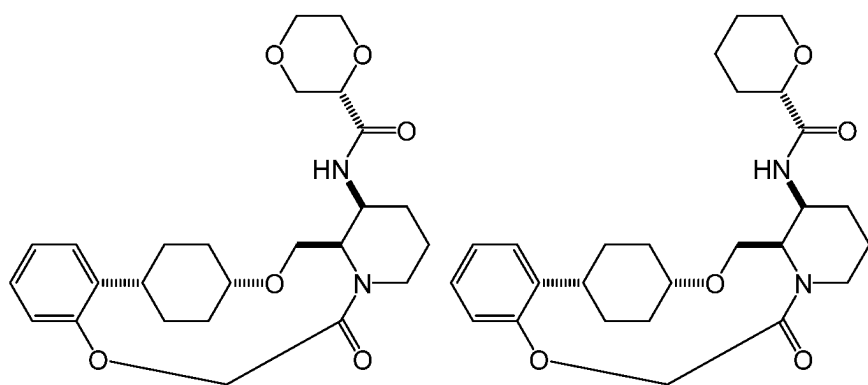
mが1または2である、請求項 1\_4 記載の化合物。

## 【請求項 17】

Eが、C(=O)NR<sub>a</sub>R<sub>b</sub>、C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>アルキレン-NR<sub>a</sub>R<sub>b</sub>、C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>アルキル、C<sub>2</sub>-C<sub>4</sub>アルケニル、C<sub>2</sub>-C<sub>4</sub>アルキニル、C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>シクロアルキル、C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>アルキレン-(C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>シクロアルキル)、4~10員ヘテロシクリル、C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>アルキレン-(4~10員ヘテロシクリル)、C<sub>6</sub>-C<sub>10</sub>アリール、C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>アルキレン-(C<sub>6</sub>-C<sub>10</sub>アリール)、5~10員ヘテロアリールおよびC<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>アルキレン-(5~10員ヘテロアリール)からなる群より選択され、C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>アルキレン-NR<sub>a</sub>R<sub>b</sub>、C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>アルキル、C<sub>2</sub>-C<sub>4</sub>アルケニル、C<sub>2</sub>-C<sub>4</sub>アルキニル、C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>シクロアルキル、C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>アルキレン-(C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>シクロアルキル)、4~10員ヘテロシクリル、C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>アルキレン-(4~10員ヘテロシクリル)、C<sub>6</sub>-C<sub>10</sub>アリール、C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>アルキレン-(C<sub>6</sub>-C<sub>10</sub>アリール)、5~10員ヘテロアリールまたはC<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>アルキレン-(5~10員ヘテロアリール)が、非置換であるかまたは1つ以上のハロゲン、ヒドロキシル、C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>アルキルもしくはC<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>アルコキシルで置換される、請求項 1 または 2 記載の化合物。

## 【請求項 18】

## 【化 2 - 1】



10

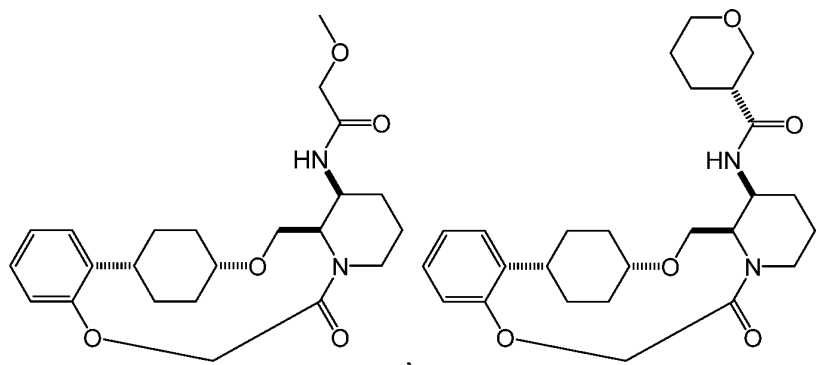
20

30

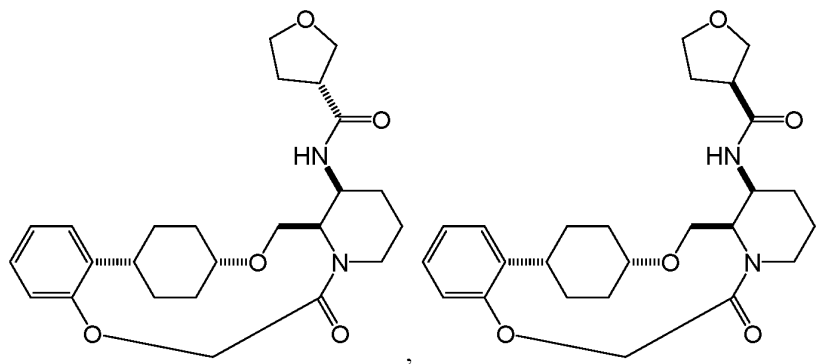
40

50

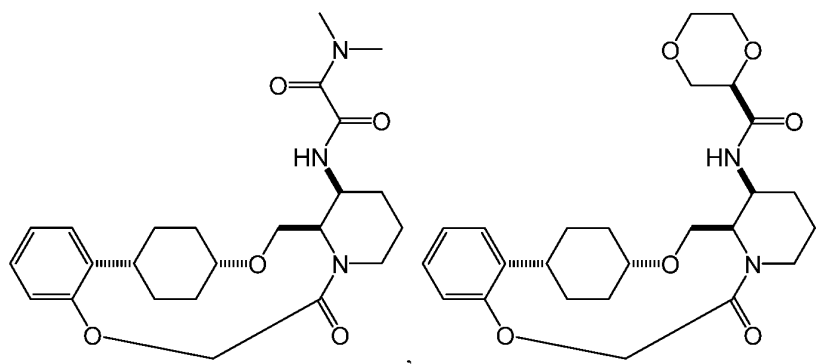
## 【化 2 - 2】



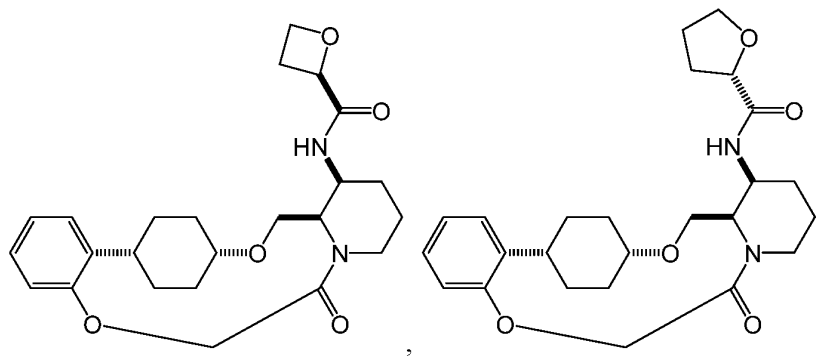
10



20



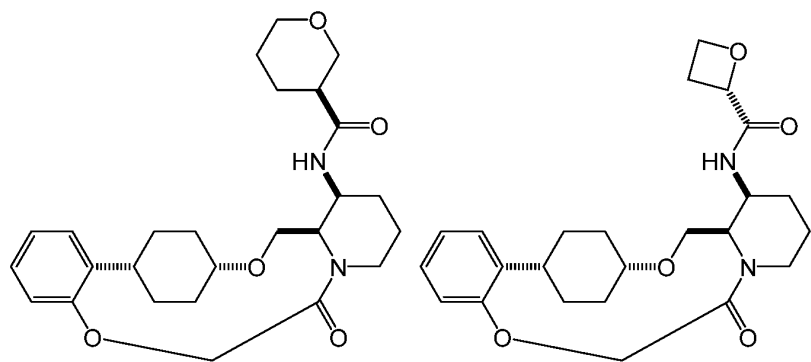
30



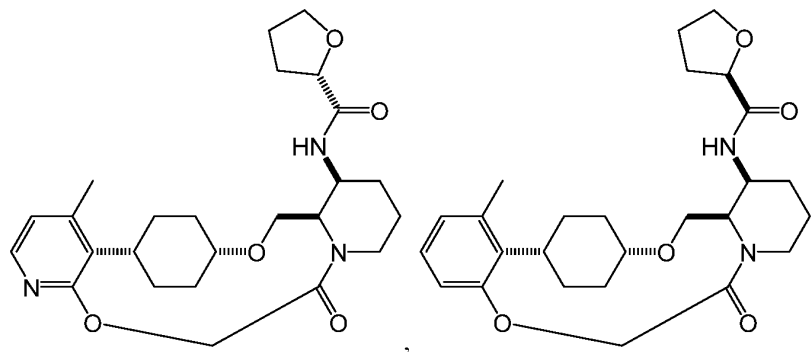
40

50

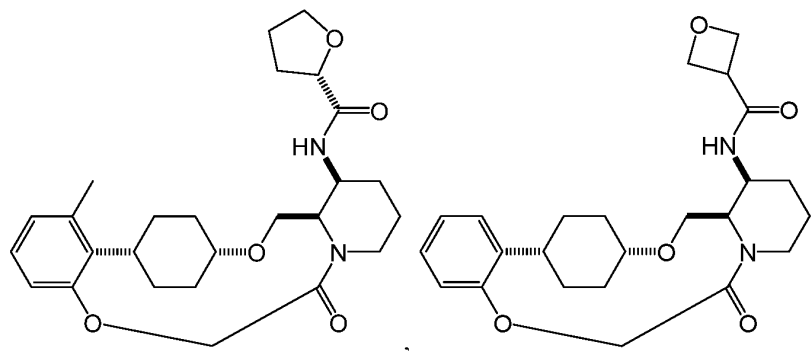
## 【化 2 - 3】



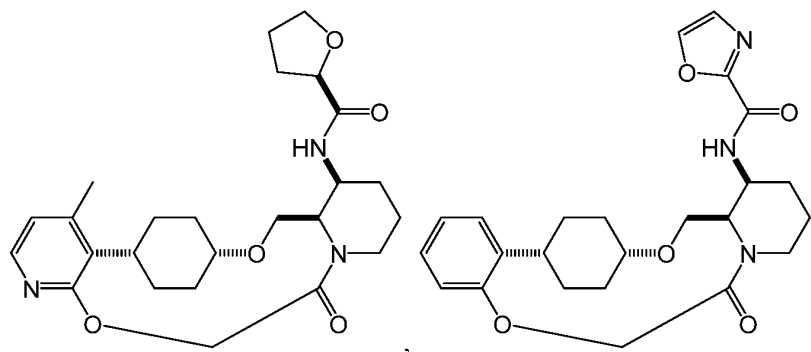
10



20



30

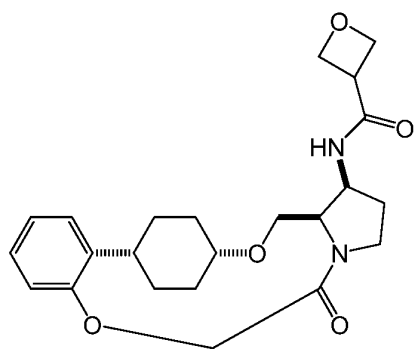
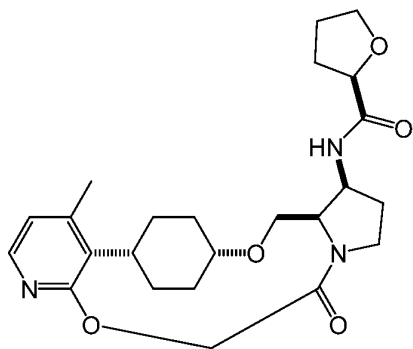


40

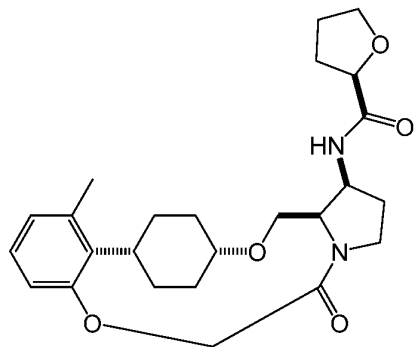
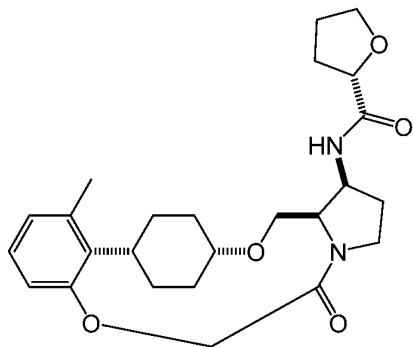
50



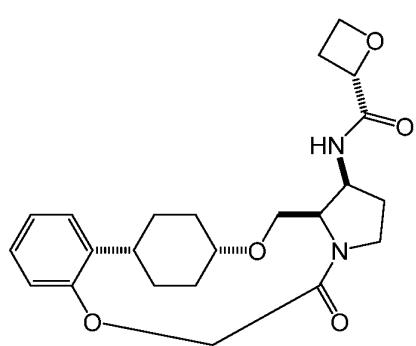
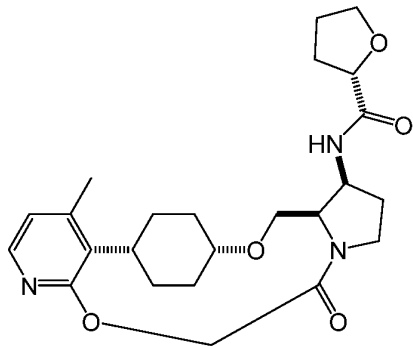
【化 2 - 5】



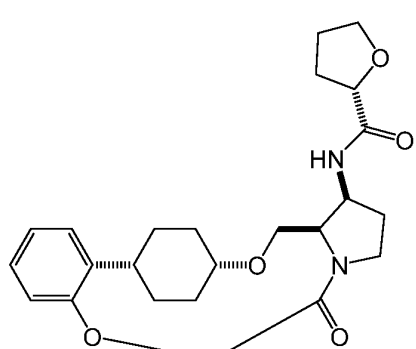
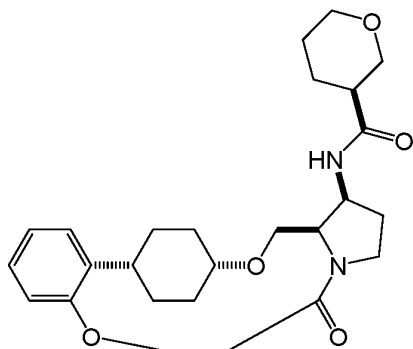
10



20



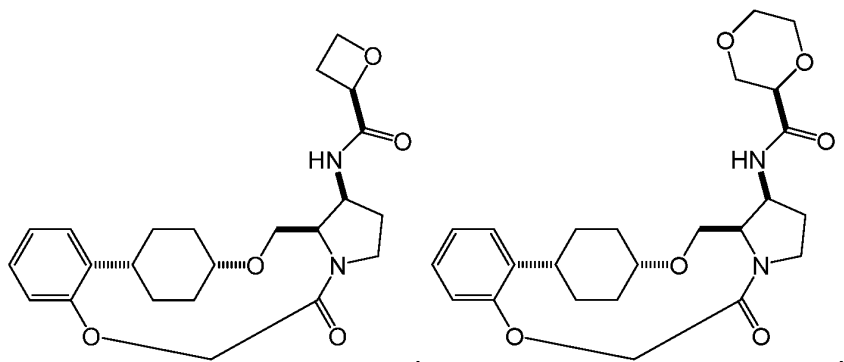
30



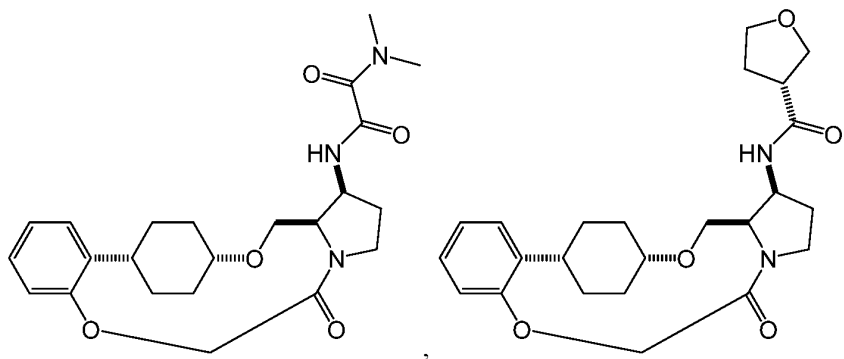
40

50

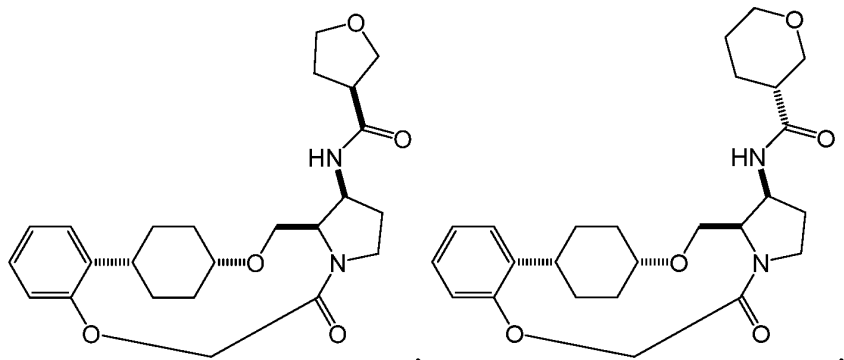
## 【化 2 - 6】



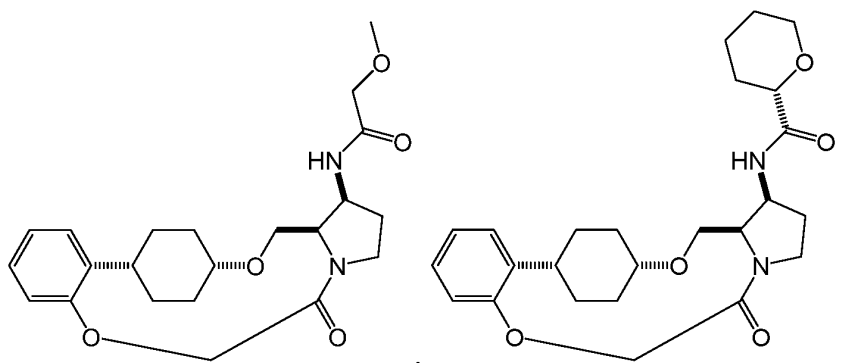
10



20



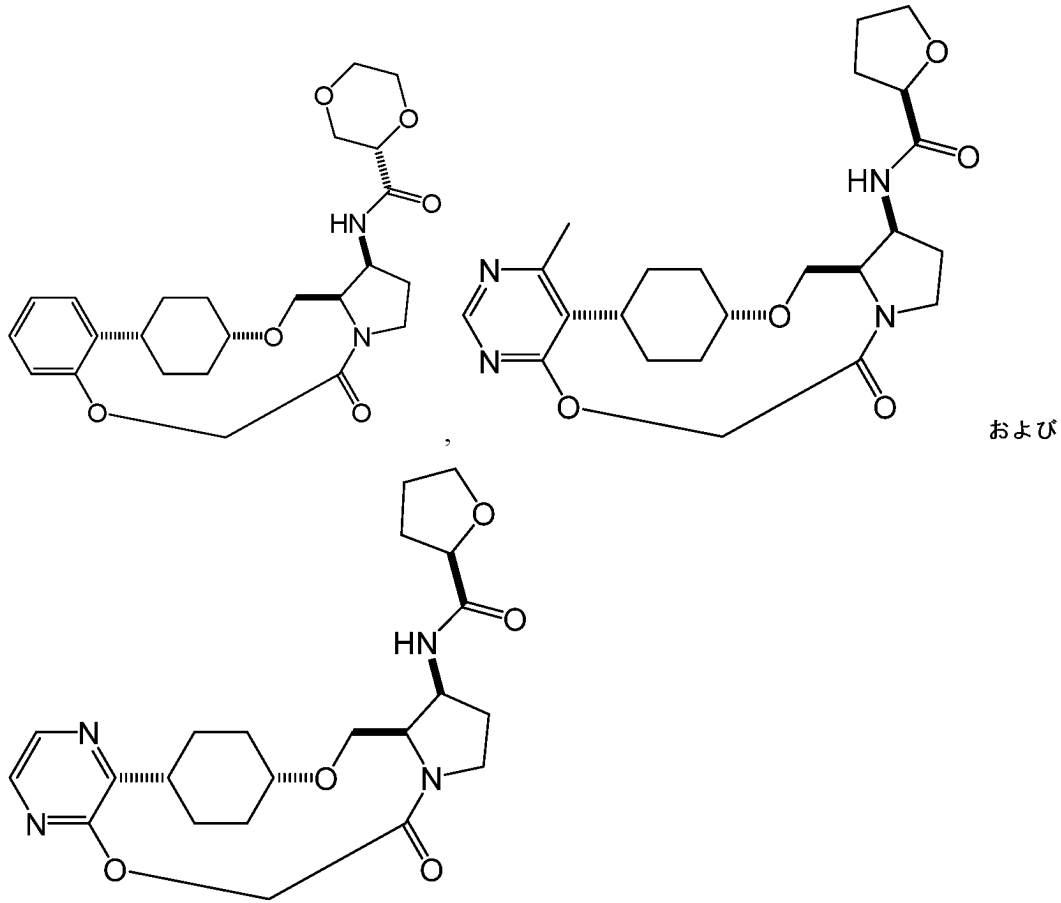
30



40

50

## 【化 2 - 7】

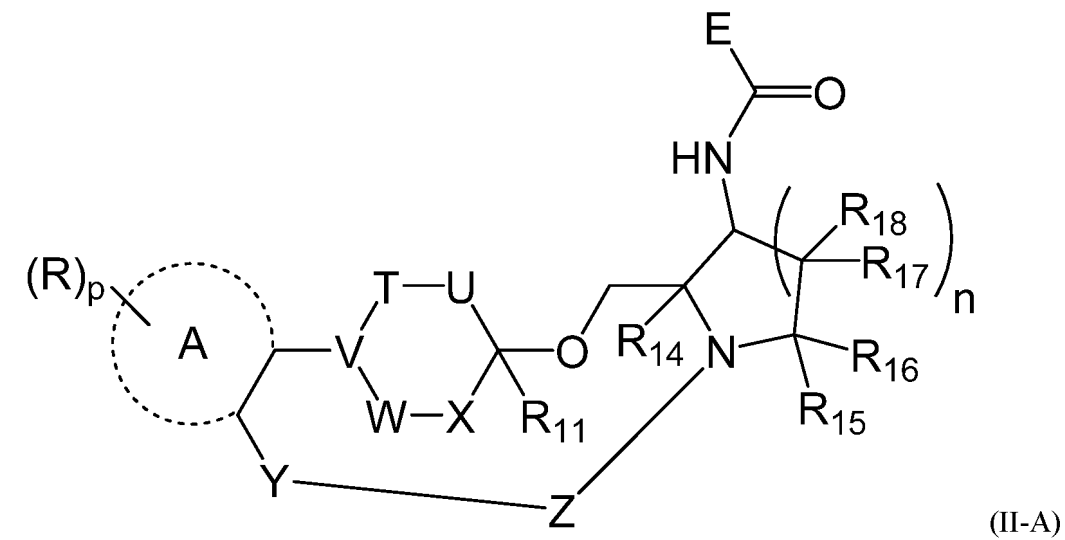


からなる群より選択される、化合物またはその薬学的に許容され得る塩。

【請求項 19】

式(II-A)：

【化 3】



(式中：

環Aは、フェニル、ピリジニル、ピリダジニル、ピリミジニル、ピラジニルおよびトリアジニルからなる群より選択され；

nは1、2または3であり；

Eは、 $\text{NR}_a\text{R}_b$ 、 $\text{C}(=\text{O})\text{NR}_a\text{R}_b$ 、 $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキレン- $\text{NR}_a\text{R}_b$ 、 $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキル、 $\text{C}_2\text{-C}_4$ アルケニル、 $\text{C}_2\text{-C}_4$ アルキニル、 $\text{C}_3\text{-C}_8$ シクロアルキル、 $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキレン-( $\text{C}_3\text{-C}_8$ シクロアルキル)、4~10員ヘテロシクリル、 $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキレン-(4~10員ヘテロシクリル)、 $\text{C}_6\text{-C}_{10}$ アリール、 $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキレン-( $\text{C}_6\text{-C}_{10}$ アリール)、5~10員ヘテロアリールおよび $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキレン-(5~10員ヘテロアリール)からなる群より選択され、ここで $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキレン- $\text{NR}_a\text{R}_b$ 、 $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキル、 $\text{C}_2\text{-C}_4$ アルケニル、 $\text{C}_2\text{-C}_4$ アルキニル、 $\text{C}_3\text{-C}_8$ シクロアルキル、 $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキレン-( $\text{C}_3\text{-C}_8$ シクロアルキル)、4~10員ヘテロシクリル、 $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキレン-(4~10員ヘテロシクリル)、 $\text{C}_6\text{-C}_{10}$ アリール、 $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキレン-( $\text{C}_6\text{-C}_{10}$ アリール)、5~10員ヘテロアリールまたは $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキレン-(5~10員ヘテロアリール)は、非置換であるかまたは1つ以上のハロゲン、ヒドロキシル、 $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキルもしくは $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルコキシルで置換され；

Tは $\text{CR}_1\text{R}_2$ またはOであり；

Wは $\text{CR}_4\text{R}_5$ またはOであり；

Uは $\text{CR}_6\text{R}_7$ であり；

Xは $\text{CR}_8\text{R}_9$ であり；

Vは $\text{CR}_3$ またはNであり；

Yは $\text{NR}_{10}$ 、Oまたは非存在であり；

Zは $(\text{CR}_{12}\text{R}_{13})_m$ であり；

それぞれのRは独立して、ハロゲン、重水素、ヒドロキシル、シアノ、非置換 $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキル、および1つ以上のハロゲンまたは重水素で置換される $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキルからなる群より選択され；

pは0、1、2、3または4であり；

$\text{R}_a$ および $\text{R}_b$ はそれぞれ独立して、Hまたは非置換 $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキルであり；

Yが非存在の場合、mは2、3、4もしくは5であり；または

Yが $\text{NR}_{10}$ もしくはOである場合、mは1、2、3もしくは4であり；

およびさらに：

$\text{R}_1$ 、 $\text{R}_2$ 、 $\text{R}_4$ および $\text{R}_5$ はそれぞれ独立して、H、ヒドロキシル、ハロゲンおよび重水素からなる群より選択され；

または代替的に、 $\text{R}_2$ および $\text{R}_5$ は、それらが結合する炭素原子と一緒にあって、単結合を形成し；

$\text{R}_3$ は、H、重水素、ハロゲン、ヒドロキシルおよびシアノからなる群より選択され；

または代替的に、 $\text{R}_3$ および $\text{R}_1$ は、それらが結合する炭素原子と一緒にあって、 $\text{C}_3\text{-C}_5$ シクロアルキルを形成し；

または代替的に、 $\text{R}_3$ および $\text{R}_4$ は、それらが結合する炭素原子と一緒にあって、 $\text{C}_3\text{-C}_5$ シクロアルキルを形成し；

$\text{R}_6$ 、 $\text{R}_7$ 、 $\text{R}_8$ 、 $\text{R}_9$ および $\text{R}_{11}$ はそれぞれ独立して、H、ヒドロキシル、ハロゲンおよび重水素からなる群より選択され；

$\text{R}_{10}$ は、H、非置換 $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキル、および1つ以上のハロゲンで置換される $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキルからなる群より選択され；

それぞれの $\text{R}_{12}$ および $\text{R}_{13}$ は独立して、H、ハロゲン、重水素、非置換 $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキル、およびヒドロキシルまたは1つ以上のハロゲンで置換される $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキルからなる群より選択され；

$\text{R}_{14}$ 、 $\text{R}_{15}$ および $\text{R}_{16}$ はそれぞれ独立して、H、非置換 $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキルまたは1つ以上のハロゲンで置換される $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキルからなる群より選択され；

それぞれの $\text{R}_{17}$ および $\text{R}_{18}$ は独立して、H、非置換 $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキルまたは1つ以上のハロゲンで置換される $\text{C}_1\text{-C}_3$ アルキルからなる群より選択される)

の化合物またはその薬学的に許容され得る塩。

【請求項20】

式(II-A)の化合物またはその薬学的に許容され得る塩が、式(II)；

10

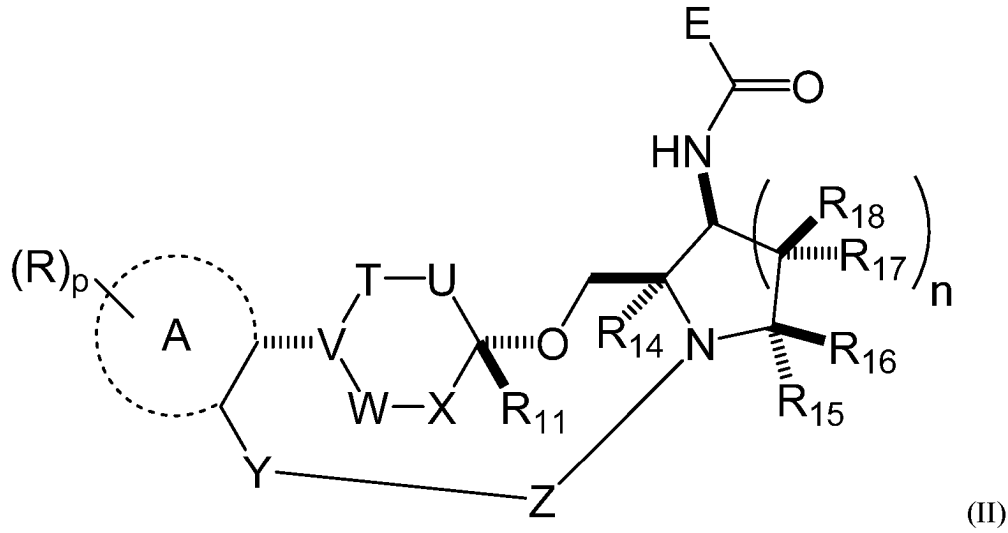
20

30

40

50

## 【化 3 A】



10

の化合物またはその薬学的に許容され得る塩である、請求項 1 9 記載の化合物。

## 【請求項 2 1】

$n$  が 1 または 2 である、請求項 1 9 または 2 0 記載の化合物。

## 【請求項 2 2】

環 A がフェニルまたはピリジニルである、請求項 1 9 または 2 0 記載の化合物。

20

## 【請求項 2 3】

Y が O または非存在である、請求項 1 9 または 2 0 記載の化合物。

## 【請求項 2 4】

T が  $CR_1R_2$  または O である、請求項 1 9 または 2 0 記載の化合物。

## 【請求項 2 5】

W が  $CR_4R_5$  または O である、請求項 1 9 または 2 0 記載の化合物。

## 【請求項 2 6】

V が  $CR_3$  である、請求項 1 9 または 2 0 記載の化合物。

## 【請求項 2 7】

T が  $CR_1R_2$  であり、W が  $CR_4R_5$  であり、V が  $CR_3$  である、請求項 1 9 または 2 0 記載の化合物。

30

## 【請求項 2 8】

$m$  が 2 または 3 である、請求項 1 9 または 2 0 記載の化合物。

## 【請求項 2 9】

環 A がフェニルであり、T が  $CR_1R_2$  であり、W が  $CR_4R_5$  であり、V が  $CR_3$  である、請求項 1 9 または 2 0 記載の化合物。

## 【請求項 3 0】

Y が非存在または O である、請求項 2 9 記載の化合物。

## 【請求項 3 1】

$m$  が 2 または 3 である、請求項 2 9 記載の化合物。

40

## 【請求項 3 2】

環 A がピリジニルであり、T が  $CR_1R_2$  であり、W が  $CR_4R_5$  であり、V が  $CR_3$  である、請求項 1 9 または 2 0 記載の化合物。

## 【請求項 3 3】

Y が非存在または O である、請求項 3 2 記載の化合物。

## 【請求項 3 4】

$m$  が 2 または 3 である、請求項 3 2 記載の化合物。

## 【請求項 3 5】

E が、 $C(=O)NR_aR_b$ 、 $C_1-C_3$ アルキレン- $NR_aR_b$ 、 $C_1-C_3$ アルキル、 $C_2-C_4$ アルケニル、

50

C<sub>2</sub>-C<sub>4</sub>アルキニル、C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>シクロアルキル、C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>アルキレン-(C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>シクロアルキル)、4~10員ヘテロシクリル、C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>アルキレン-(4~10員ヘテロシクリル)、C<sub>6</sub>-C<sub>10</sub>アリール、C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>アルキレン-(C<sub>6</sub>-C<sub>10</sub>アリール)、5~10員ヘテロアリールおよびC<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>アルキレン-(5~10員ヘテロアリール)からなる群より選択され、C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>アルキレン-NR<sub>a</sub>R<sub>b</sub>、C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>アルキル、C<sub>2</sub>-C<sub>4</sub>アルケニル、C<sub>2</sub>-C<sub>4</sub>アルキニル、C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>シクロアルキル、C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>アルキレン-(C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>シクロアルキル)、4~10員ヘテロシクリル、C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>アルキレン-(4~10員ヘテロシクリル)、C<sub>6</sub>-C<sub>10</sub>アリール、C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>アルキレン-(C<sub>6</sub>-C<sub>10</sub>アリール)、5~10員ヘテロアリールまたはC<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>アルキレン-(5~10員ヘテロアリール)が、非置換であるかまたは1つ以上のハロゲン、ヒドロキシル、C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>アルキルもしくはC<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>アルコキシルで置換される、請求項19または20記載の化合物。

10

【請求項36】

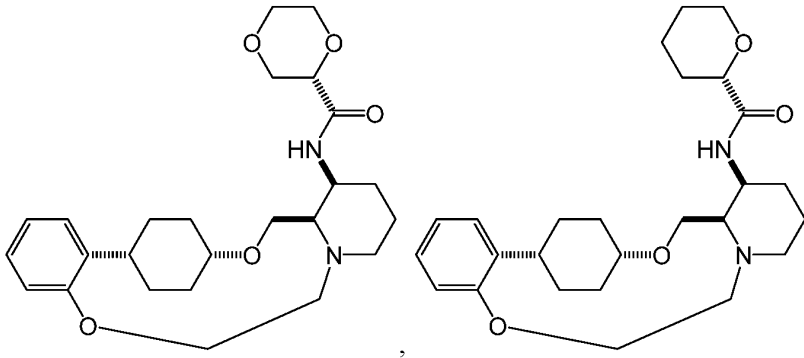
20

30

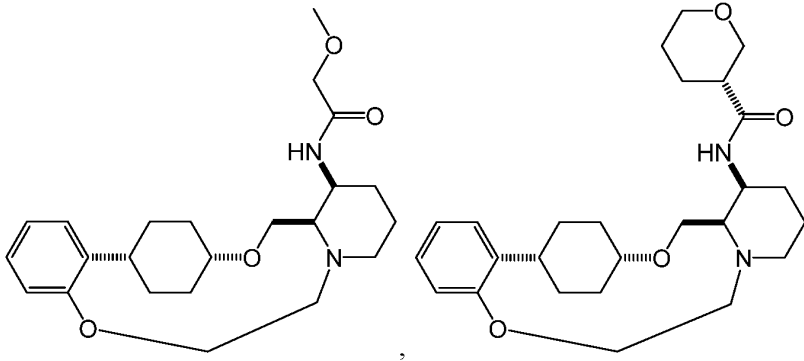
40

50

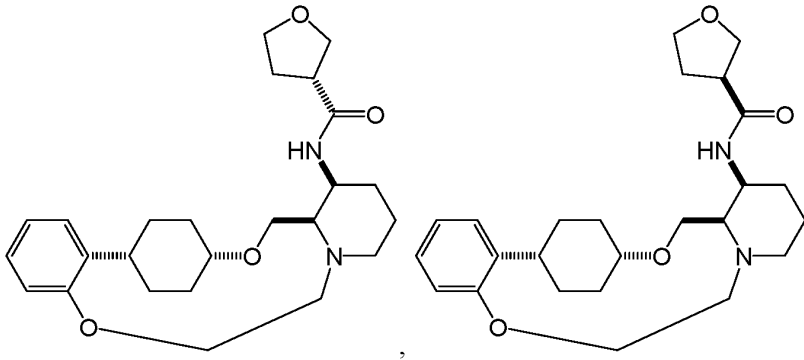
## 【化 4 - 1】



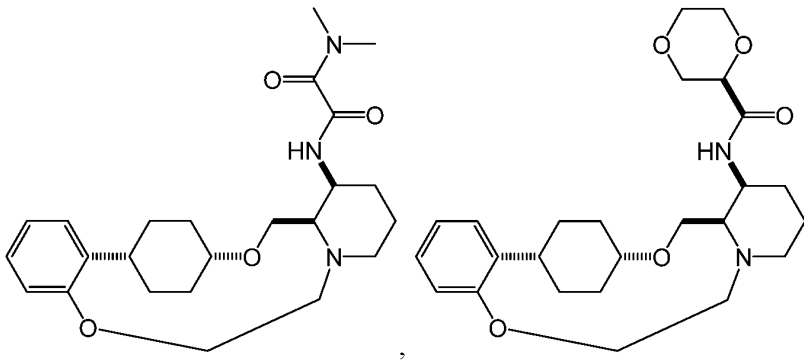
10



20



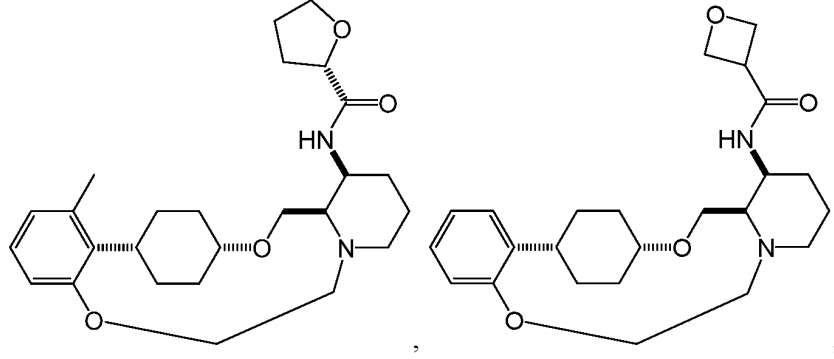
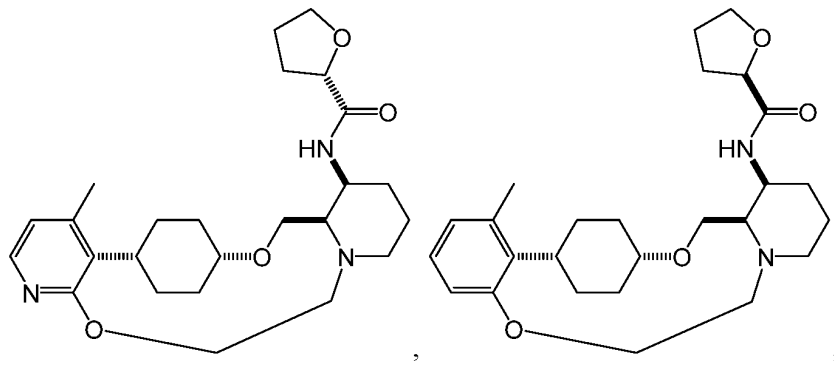
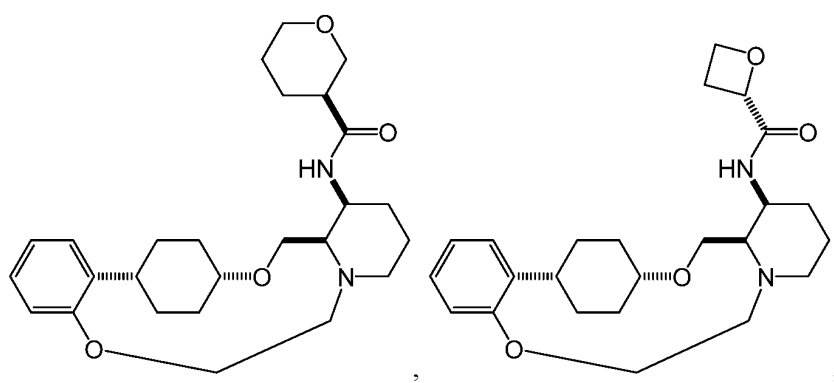
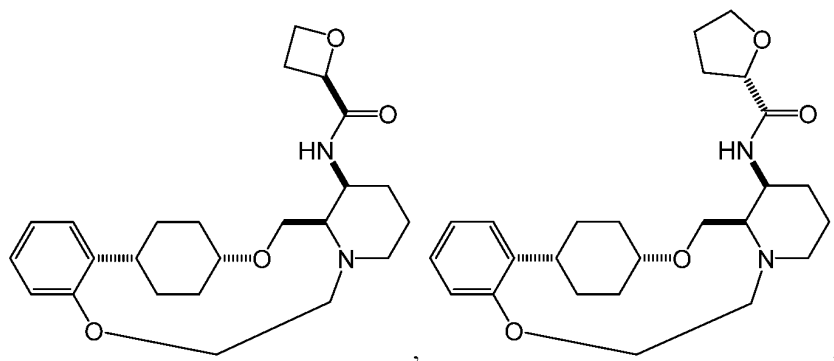
30



40

50

【化 4 - 2】



10

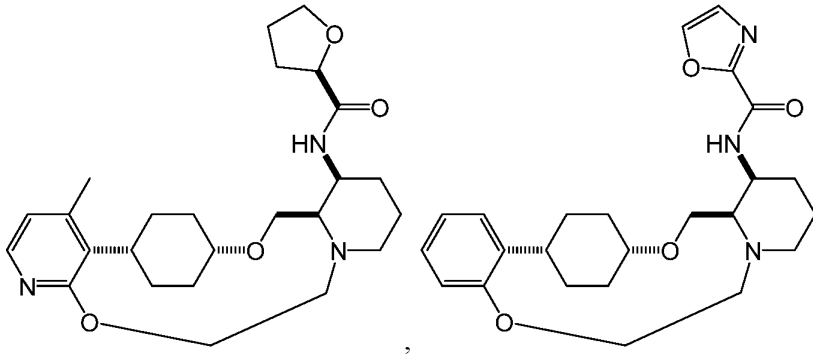
20

30

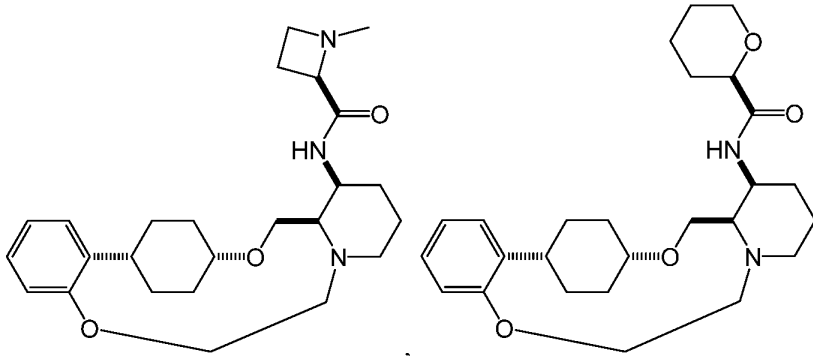
40

50

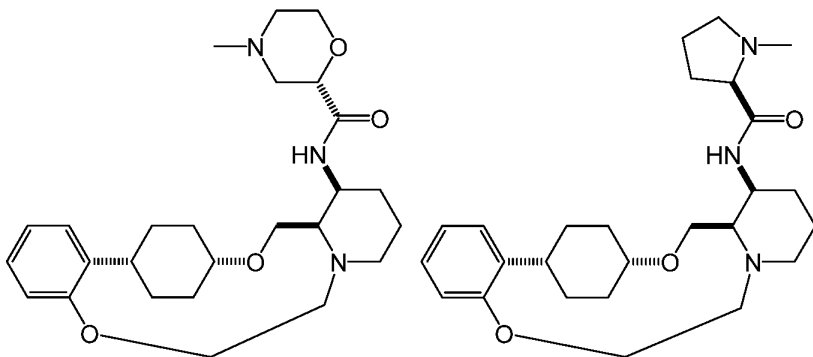
## 【化 4 - 3】



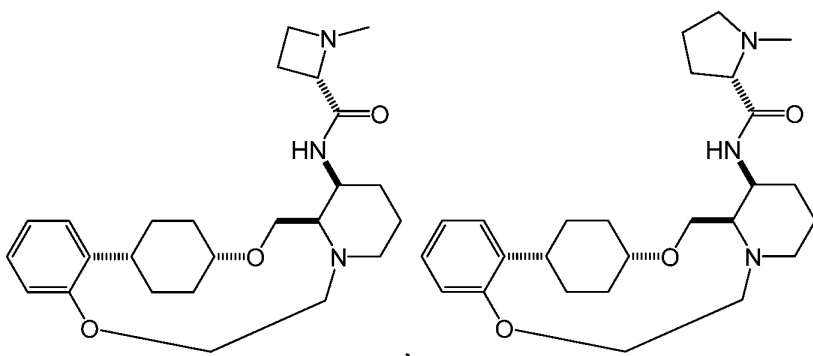
10



20



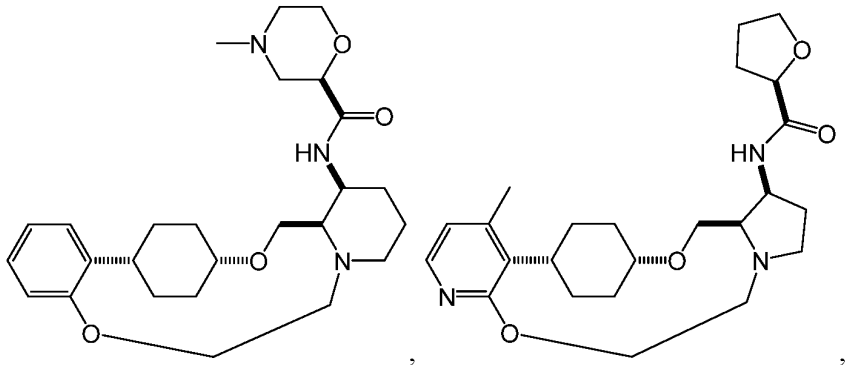
30



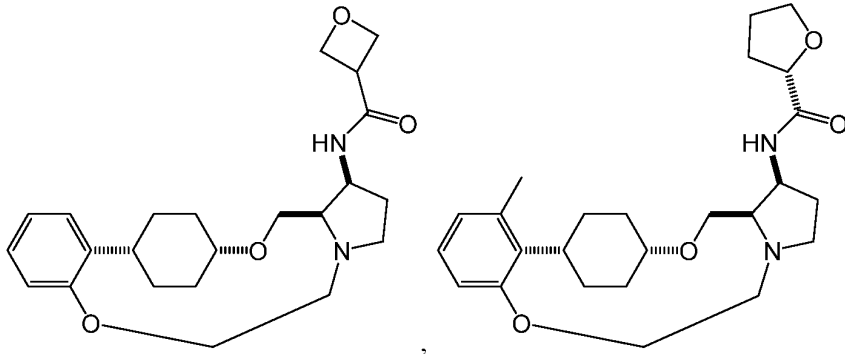
40

50

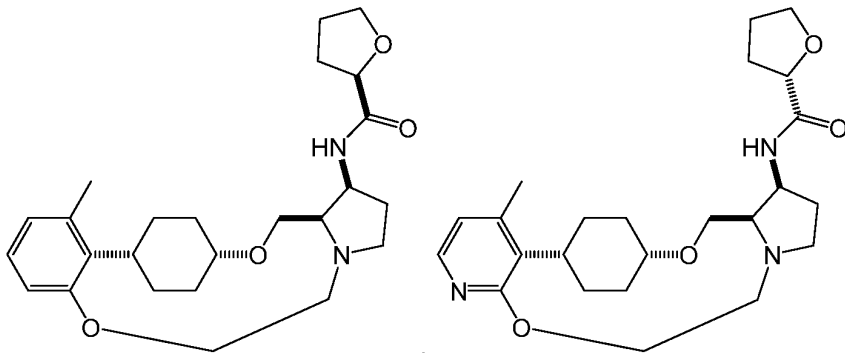
【化 4 - 4】



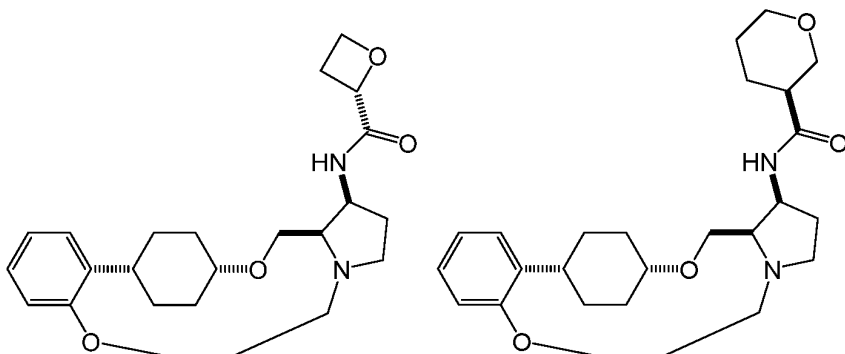
10



20



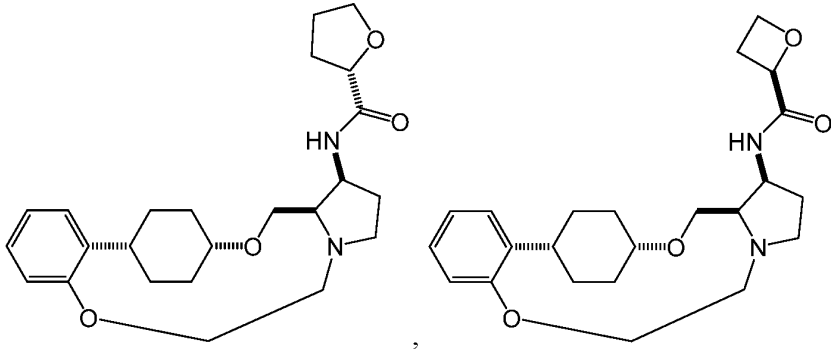
30



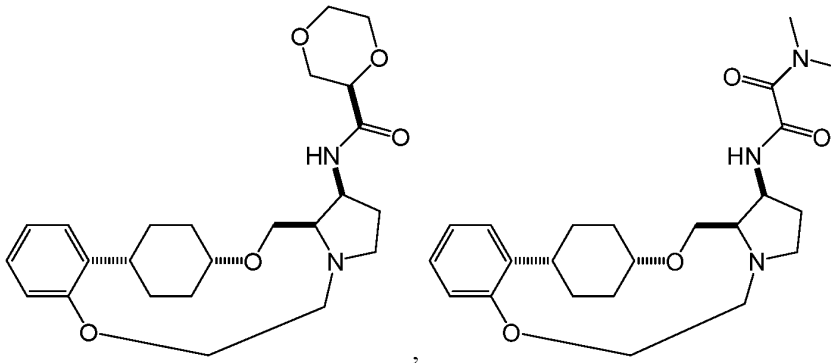
40

50

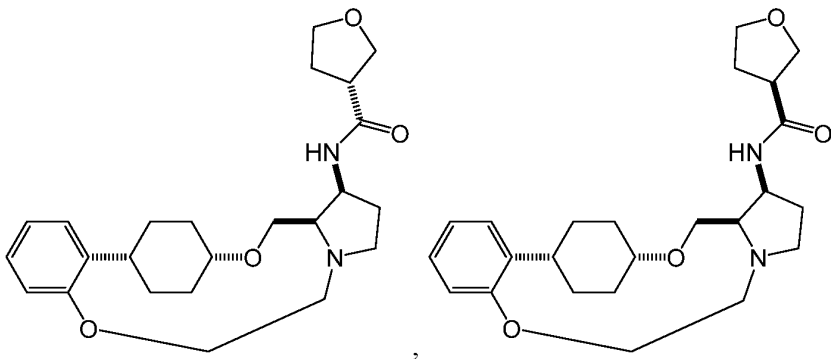
【化 4 - 5】



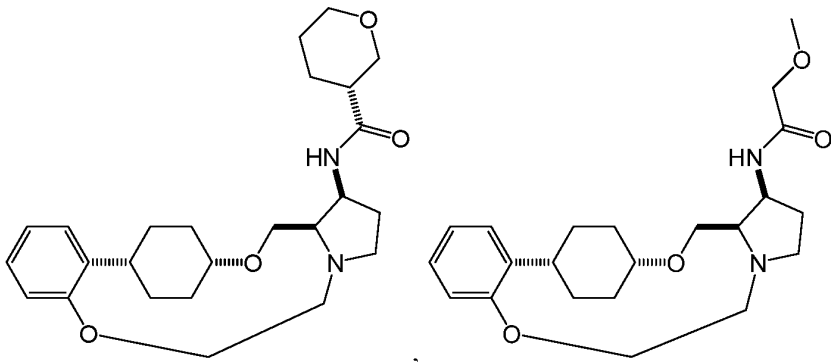
10



20



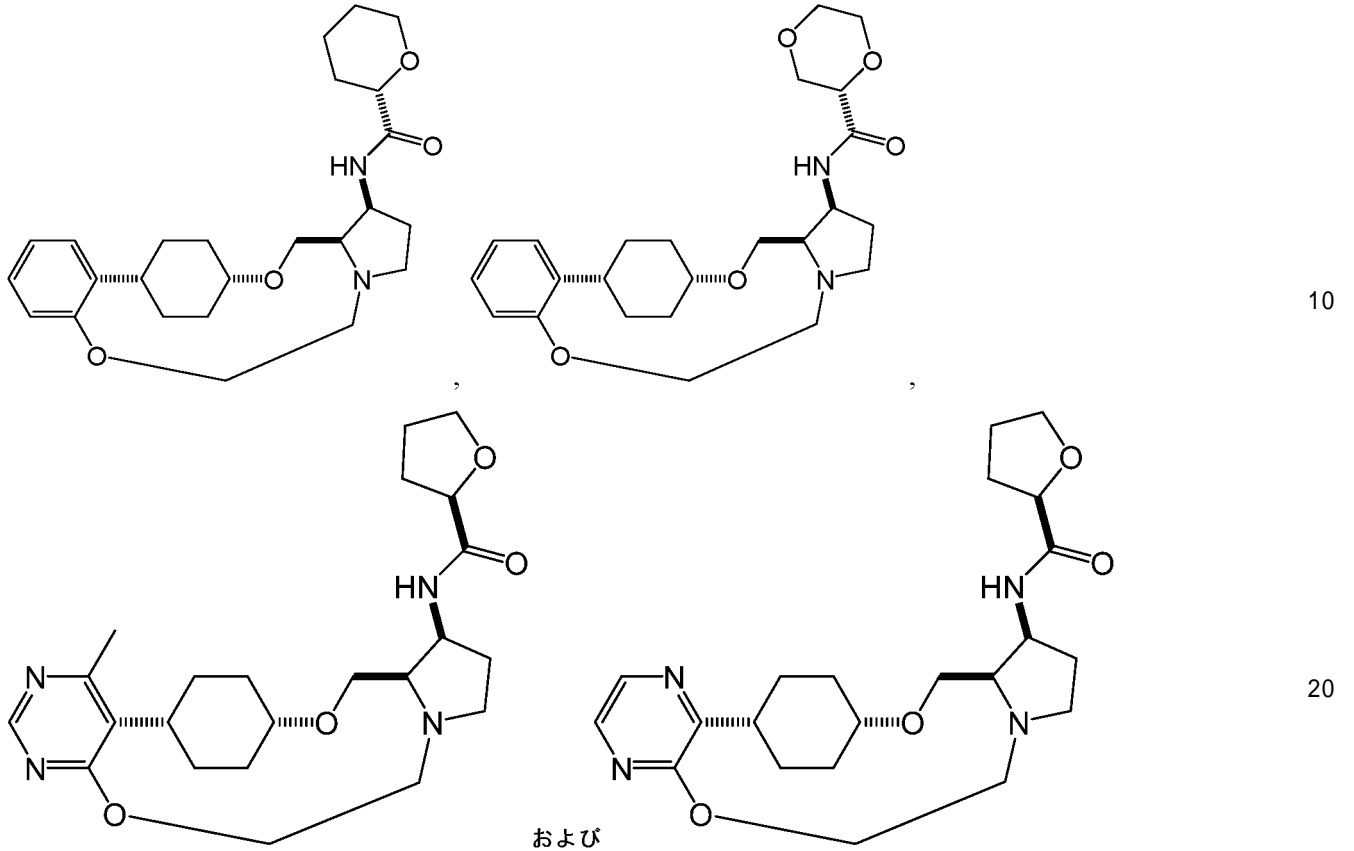
30



40

50

## 【化 4 - 6】



からなる群より選択される、化合物またはその薬学的に許容され得る塩。

## 【請求項 37】

請求項 1 もしくは 19 記載の化合物またはその薬学的に許容され得る塩および薬学的に許容され得る担体を含む、医薬組成物。

## 【請求項 38】

ナルコレプシーのための医薬の製造における、請求項 1 もしくは 19 記載の化合物またはその薬学的に許容され得る塩あるいは請求項 37 記載の組成物の使用。

## 【請求項 39】

カタプレキシーのための医薬の製造における、請求項 1 もしくは 19 記載の化合物またはその薬学的に許容され得る塩あるいは請求項 37 記載の組成物の使用。

## 【請求項 40】

ナルコレプシーの治療を必要とする被験体においてナルコレプシーを治療する方法に使用するための、請求項 37 記載の組成物。

## 【請求項 41】

カタプレキシーの治療を必要とする被験体においてカタプレキシーを治療する方法に使用するための、請求項 37 記載の組成物。

30

40